

社会への参画

事業で培った「人財」と「技術」を活用し、事業所のある地域社会との信頼関係を一層深めながら、社会・環境課題の解決に貢献することを目指しています。「次世代育成支援」「自然環境保護」活動などを中心に、地域の発展と活性化に貢献していきます。

次世代育成支援

国内の事業所では、小学生・中学生を対象に科学技術の素晴らしさやものづくりの大切さを伝えていくために、社員が講師となって授業を行う「理科教室」を開催しています。

一方、海外では、経済発展著しい東南アジア地域において、

理工系大学に対し実験機器(当社製品)を寄贈するなど、技術者育成支援を行っています。また、職業訓練学校の指導者を日本に招き、機器操作・メンテナンスの方法や現地での効果的な指導方法などを学んでもらう研修も行っています。

2019年度の主な取り組み

- 小学生・中学生を対象とした理科教室(実験キットを使った「発電の仕組み」「電気の変換」の学習)
- 中学生・高校生を対象とした職業体験
- 職業訓練校指導者向け技術研修(カンボジア)
- 理工系大学向け実験機器(自社製品)の寄贈(ベトナム)



発電の仕組みを学ぶ理科教室
(鈴鹿工場)

自然環境保護

生物多様性の保全活動として、マングロープの植林や海岸の清掃活動など、生物の生息環境の拡大や自然環境保護につながるさまざまな活動に取り組んでいます。

また、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収源となる森林での植樹や間伐、除伐などの環境保全活動にも取り組んでいます。

2019年度の主な取り組み

- マングロープの植林活動(マレーシア富士電機社)
- 海岸の清掃活動(富士電機(中国)社、台湾富士電機社ほか)
- 事業所内の緑地「武蔵野の森」を活用した生物多様性保全の取り組み(東京工場)
- NPOと協働した森林間伐の実施による環境保全活動(中部支社)



マングロープの植林
(マレーシア富士電機社)

地域とのコミュニケーション

事業所の近隣地域、社員相互やその家族とのコミュニケーションを図るために、工場祭をはじめとする各種イベントの開催や、事業所周辺の清掃活動などに取り組んでいます。

また、海外では、児童福祉施設への訪問を通じた地域とのコミュニケーション、文具・学習用品の提供による教育支援などにも取り組んでいます。

災害復旧・復興支援

国内外の自然災害による被災地の復旧・復興支援にも取り組んでいます。相次ぐ台風や豪雨災害からの早期復興、被災者の皆様の生活再建支援に役立てていただくために、義援金

を拠出しました。

また、台風で大きな被害を受けた千葉県自治体に対し、当社製非常用発電装置を寄贈しました。